

C 家庭生活について

問9 あなた、配偶者（パートナー）が家事・育児・介護をする時間は、平日・休日を平均して1日どれくらいですか。（それぞれについて○は1つ）

（1）あなたについて

「3 時間以上」が 26.3%で最も高く、次いで「1 時間～2 時間未満」が 13.3%、「30 分～1 時間未満」が 13.2%となっています。

性別では、女性は「3 時間以上」が 42.0%で最も高いのに対し、男性は「15 分未満」が最も高く 22.1%となっています。

年代別では、「3 時間以上」が最も高いのは、30 代で 36.0%、次いで 40 代で 34.4%となっています。

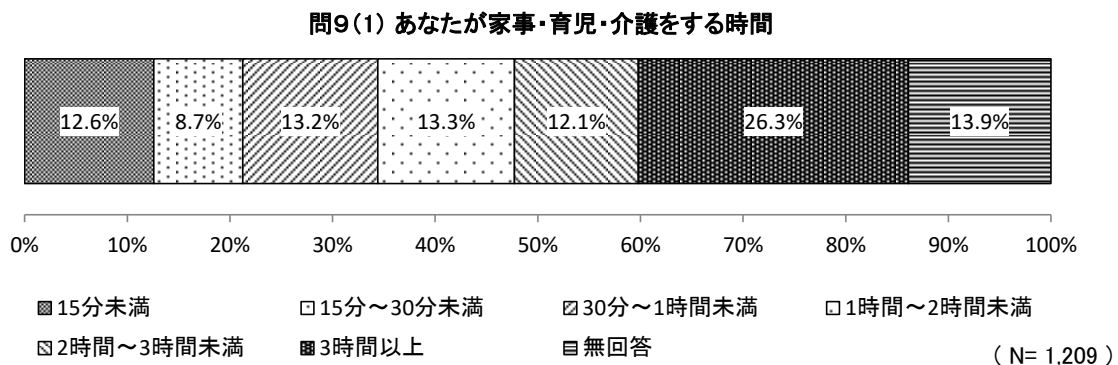
配偶関係では、既婚の方及び離別又は死別の方ともに「3 時間以上」が 3 割を越えて最も高いのに対し、未婚の方は 5.7%となっています。

勤務地別では、勤務地が八尾市内の方は「3 時間以上」が 35.6%で最も高いのに対し、大阪府外の方では、「15 分未満」が最も高く 28.3%となっています。

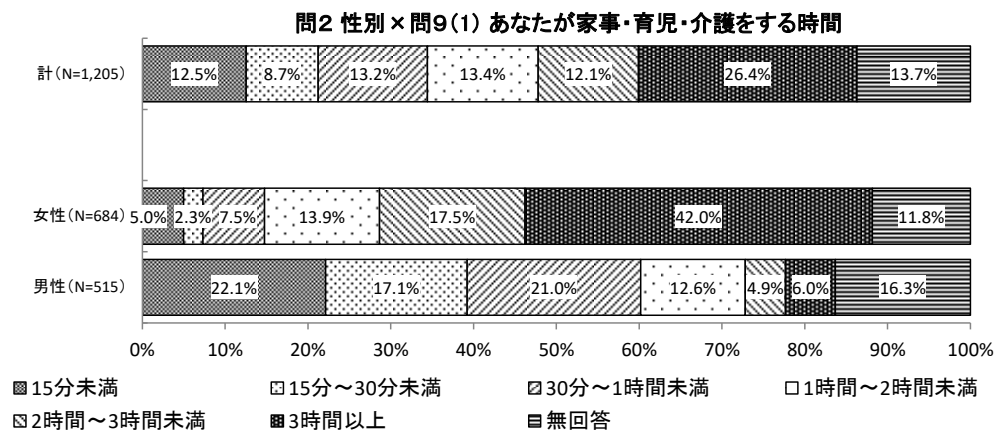
通勤時間別では、通勤時間が 0 分～30 分未満の方は「3 時間以上」が 31.4%で最も高いのに対し、通勤時間が 1 時間 30 分～2 時間未満の方は「15 分未満」が最も高く 38.9%となっています。

就労時間別では、就労時間が 4 時間～6 時間未満の方は「3 時間以上」が 44.7%で最も高いのに対し、就労時間が 10 時間～12 時間未満の方は「15 分未満」が最も高く 30.7%となっています。

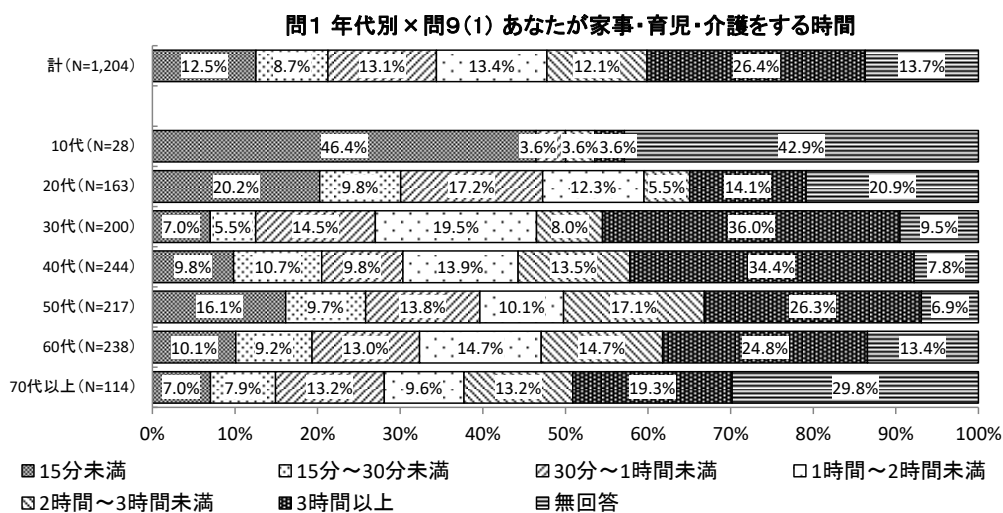
<全体>



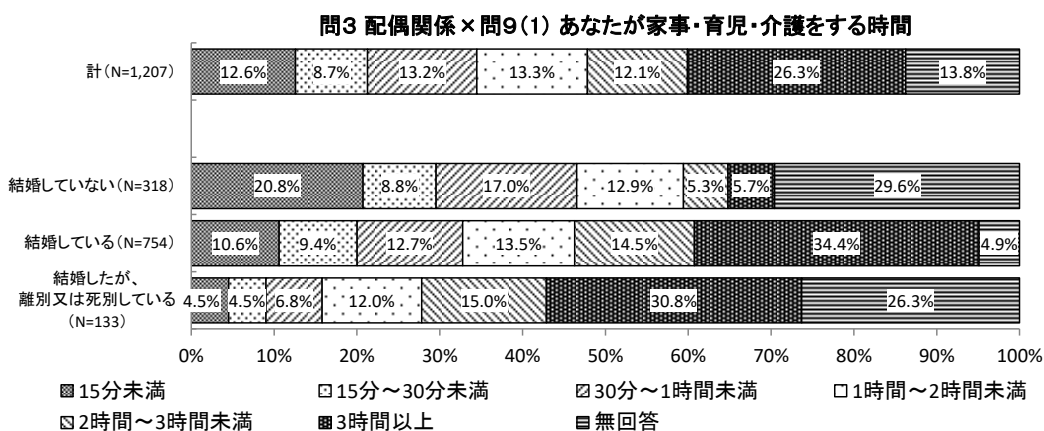
<性別>



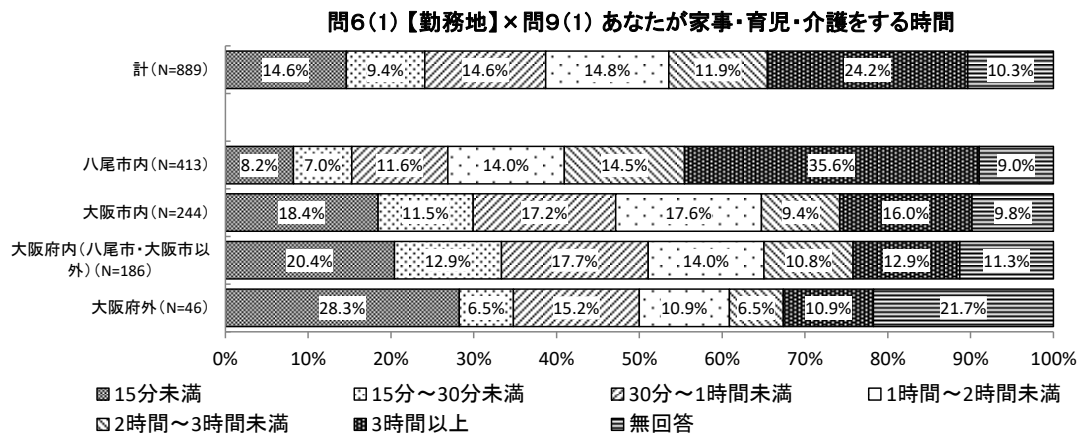
<年代別>



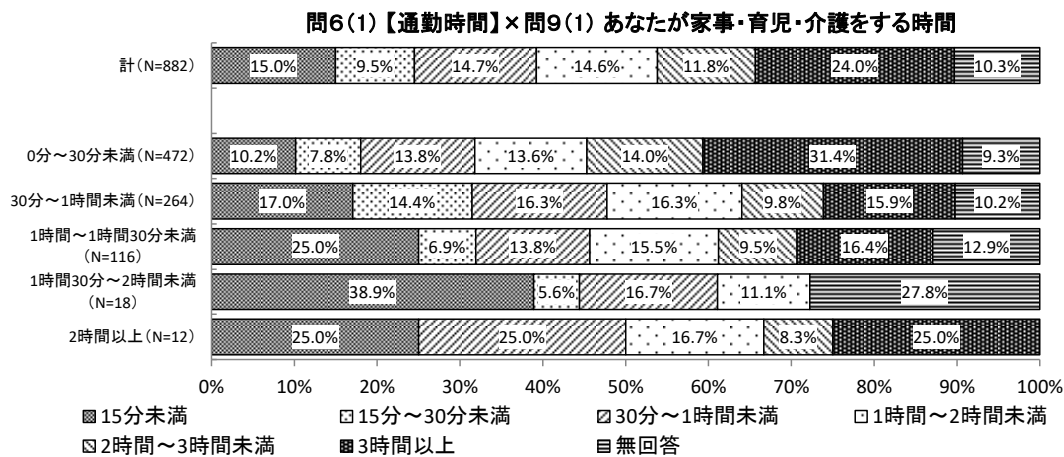
<配偶関係>



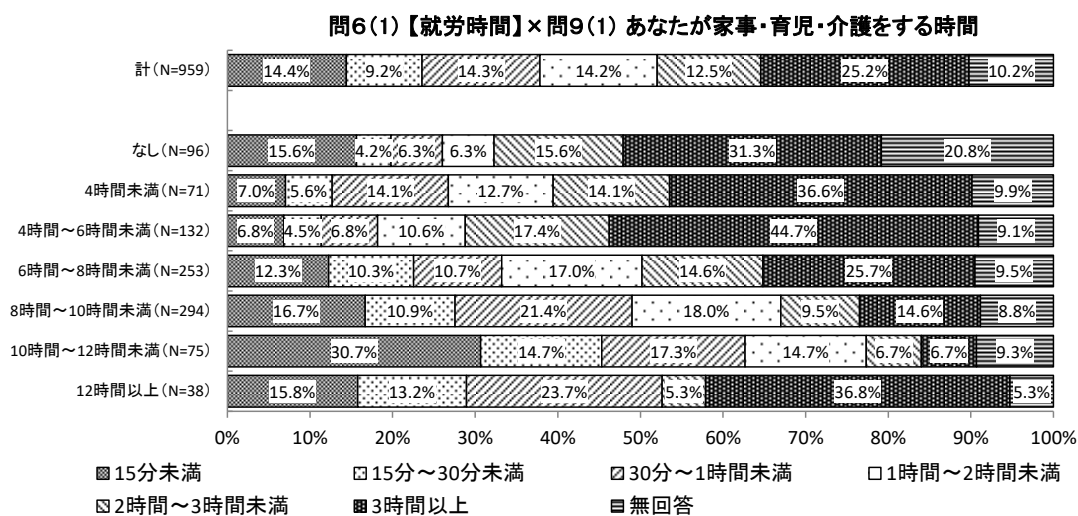
<勤務地>



<通勤時間>



<就労時間>



(2) 配偶者（パートナー）について

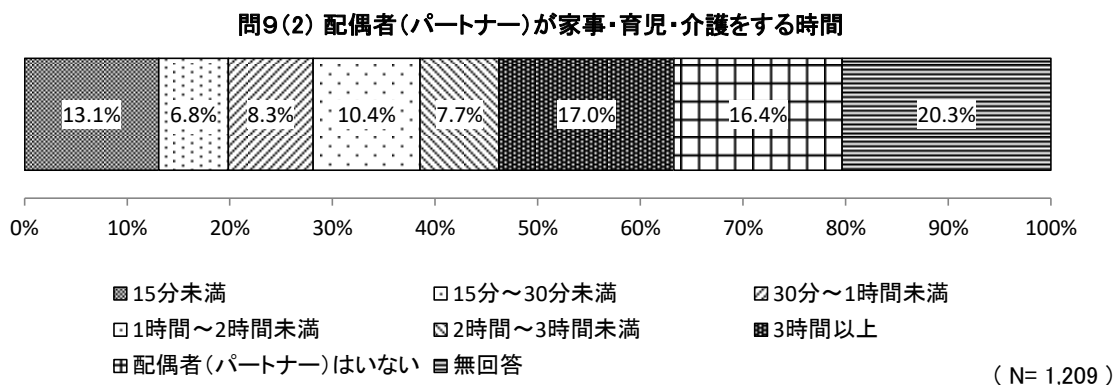
「3 時間以上」が 17.0%で最も高く、次いで「15 分未満」が 13.1%となっています。

配偶者（パートナー）の勤務地別では、勤務地が八尾市内の方は「3 時間以上」が 31.7%で最も高いのに対し、その他の勤務地ではいずれも「15 分未満」が最も高くなっています。

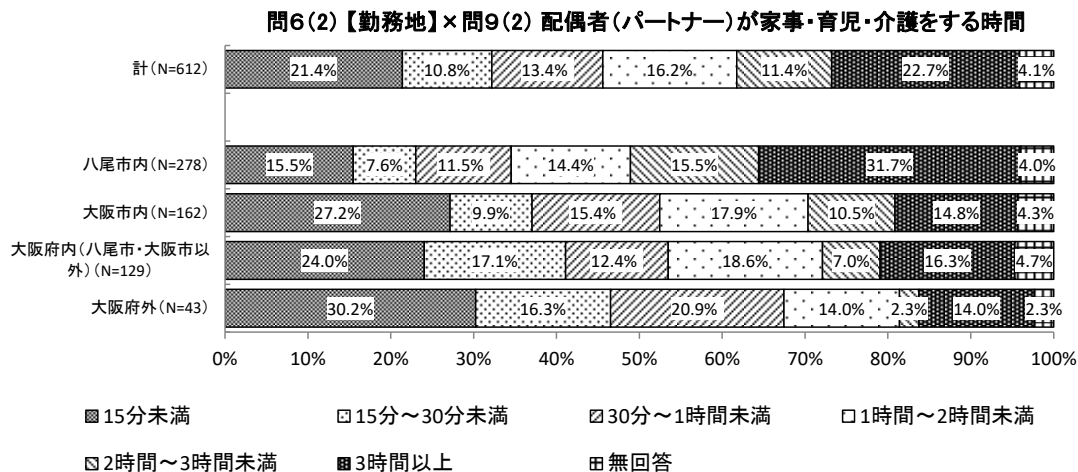
通勤時間別では、通勤時間が0分～30分未満の方は「3時間以上」が30.2%で最も高くなっています。

就労時間別では、就労時間が8 時間以上の方の 3 割以上が「15 分未満」となっています。

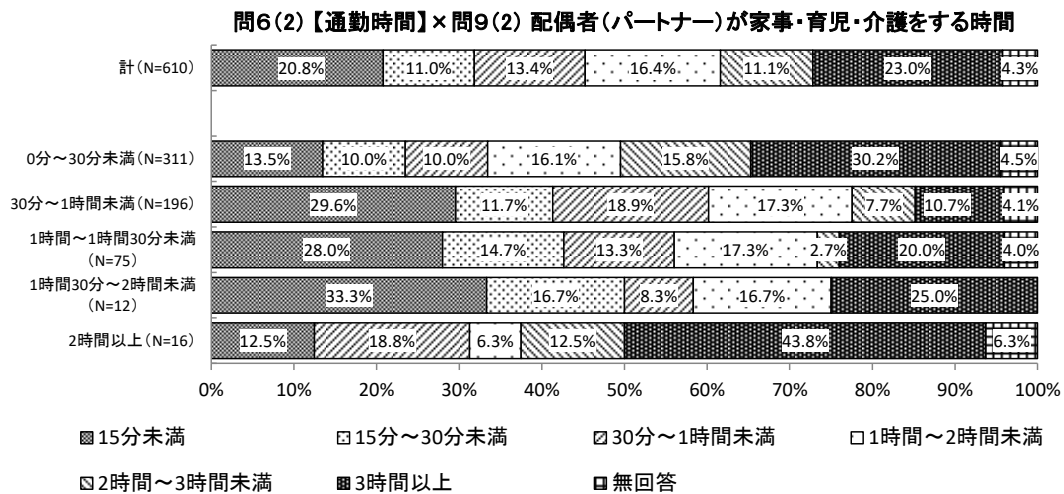
<全体>



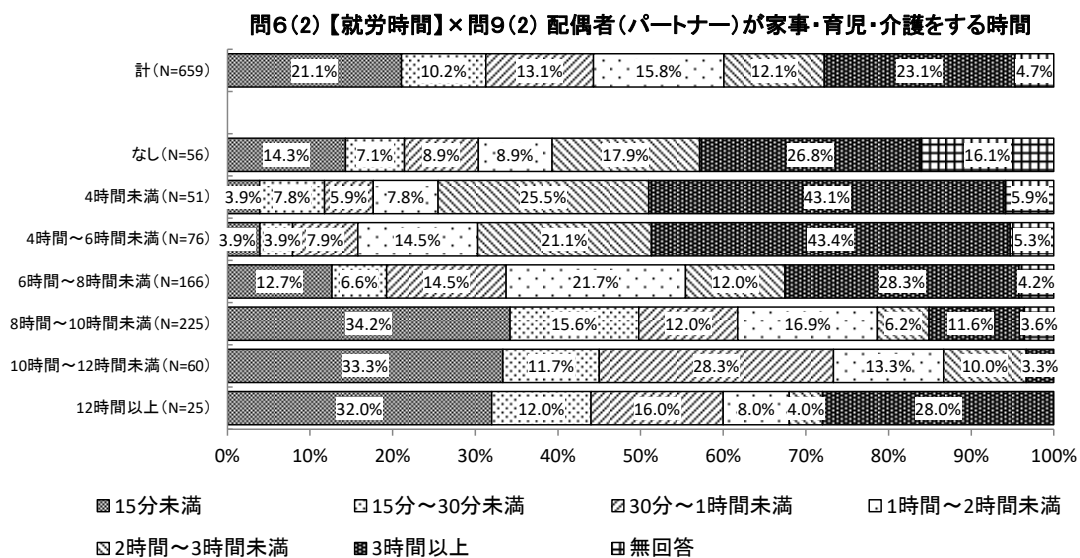
<勤務地>



<通勤時間>



<就労時間>



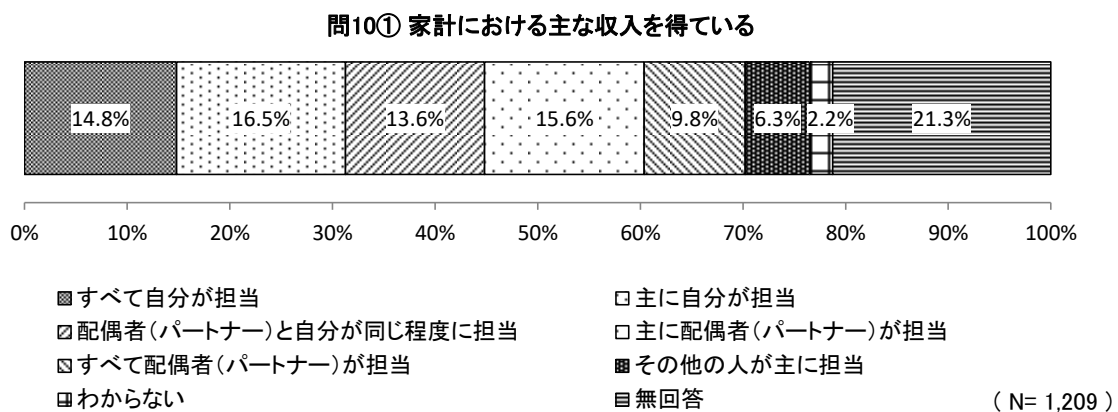
問 10 次の①～⑩の各項目について、あなたのご家庭では、誰が主に担当していますか。
(①～⑩のそれぞれについて○は 1 つ)

『自分が担当』(「すべて自分が担当」と「主に自分が担当」を合わせた値)は、「①家計における主な収入を得ている」、「②掃除・洗濯をする」、「③食事の支度をする」、「④日々の家計を管理する」の項目が比較的高く、それぞれ約 3 割から 4 割となっています。なお、これらの項目は、『配偶者(パートナー)が担当』(「すべて配偶者(パートナー)が担当」と「主に配偶者(パートナー)が担当」を合わせた値)も他に比べて高くなっています。

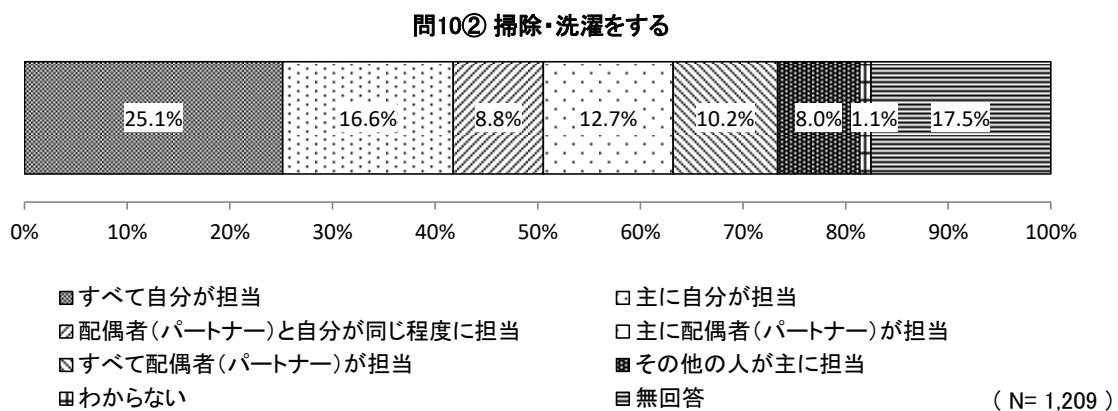
一方、「配偶者(パートナー)と自分が同じように担当」は「⑧子どもの進路を決定する」と「⑨高額な買い物の決定をする」で最も高く、それぞれ 22.5%、36.2%となっています。

<全体>

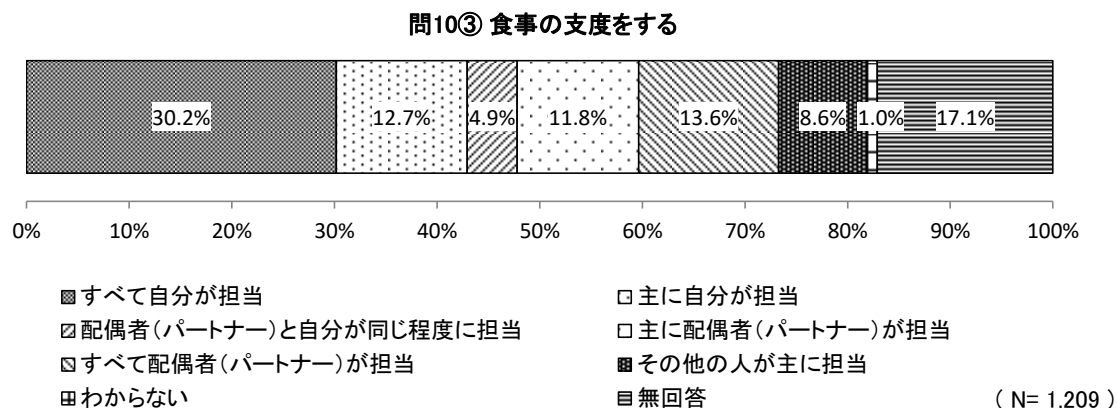
① 家計における主な収入を得ている



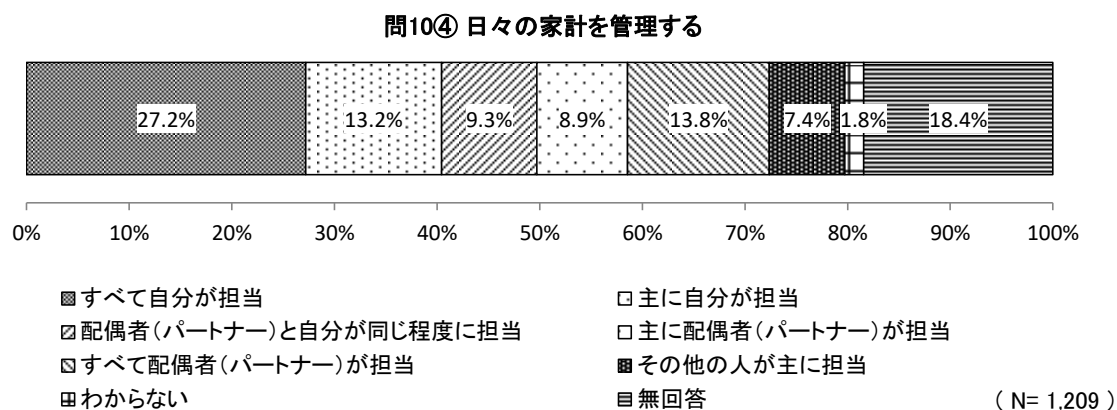
② 掃除・洗濯をする



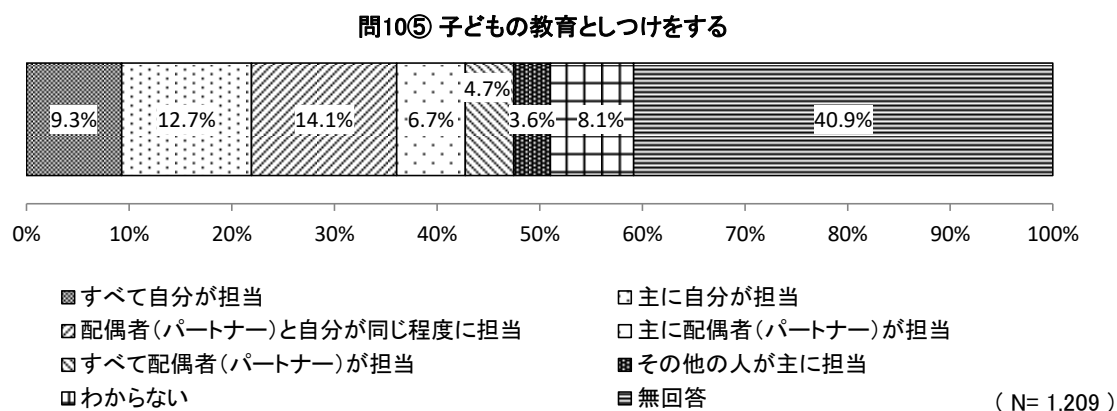
③ 食事の支度をする



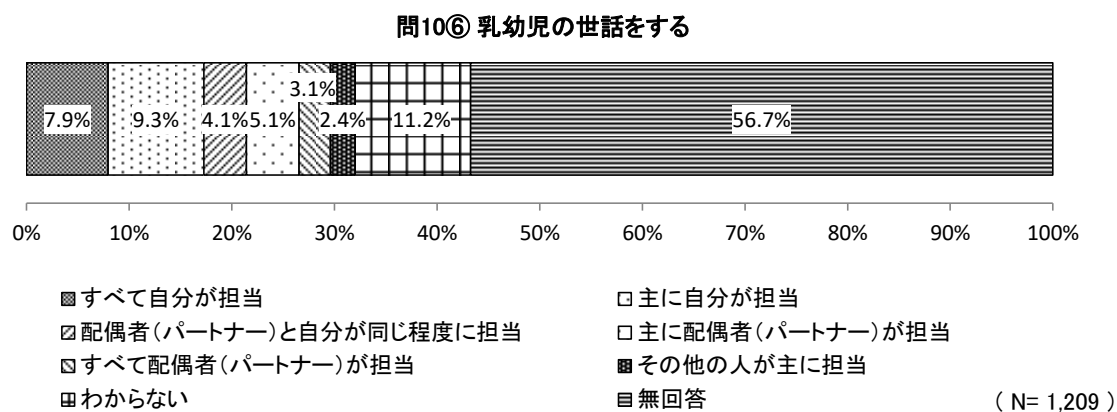
④ 日々の家計を管理する



⑤ 子どもの教育としつけをする

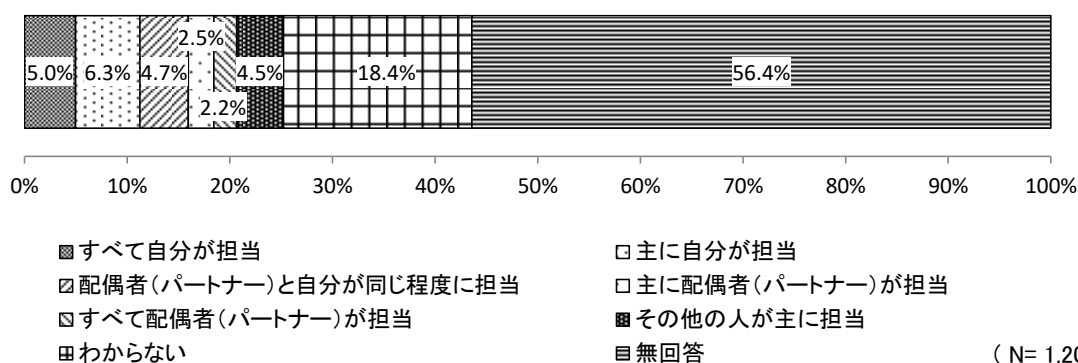


⑥ 乳幼児の世話をする



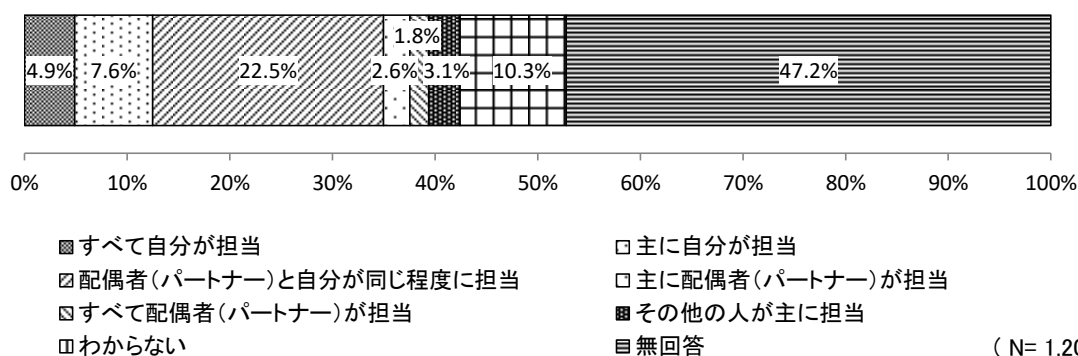
⑦ 高齢の家族の介護をする

問10⑦ 高齢の家族の介護をする



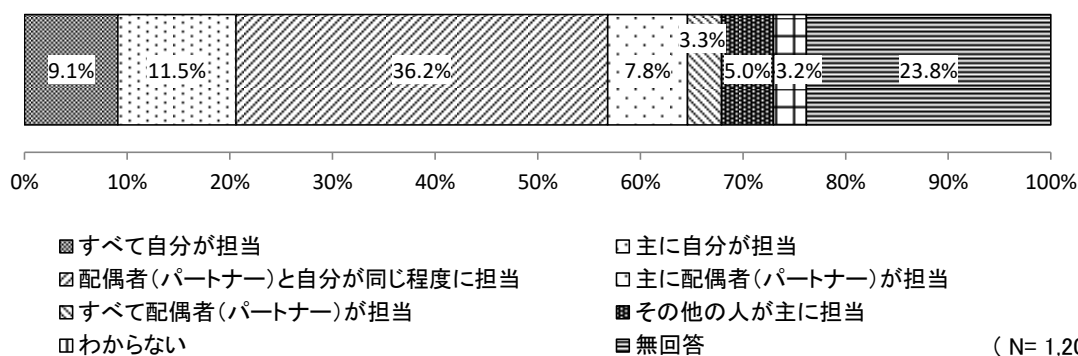
⑧ 子どもの進路を決定する

問10⑧ 子どもの進路を決定する



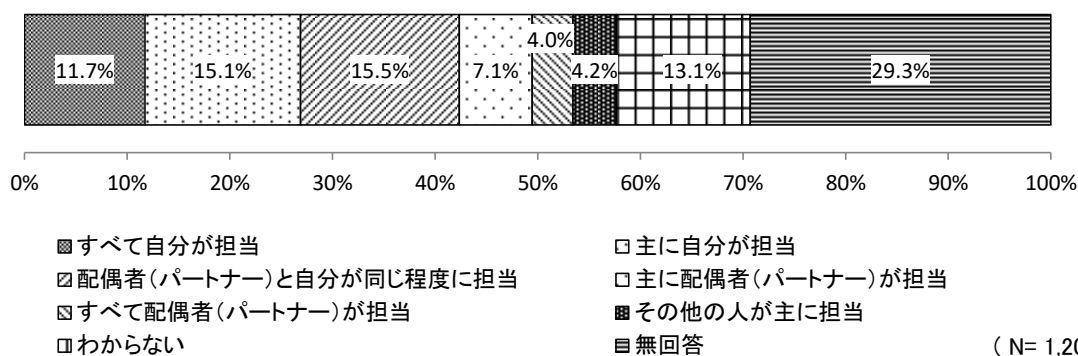
⑨ 高額な買い物の決定をする

問10⑨ 高額な買い物の決定をする



⑩ 地域活動へ参加する

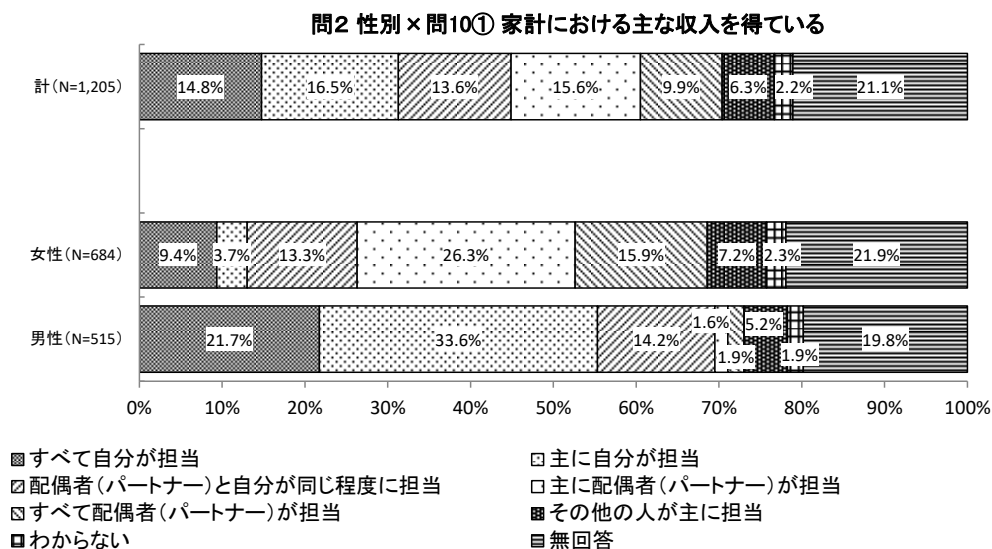
問10⑩ 地域活動へ参加する



<性別>

① 家計における主な収入を得ている

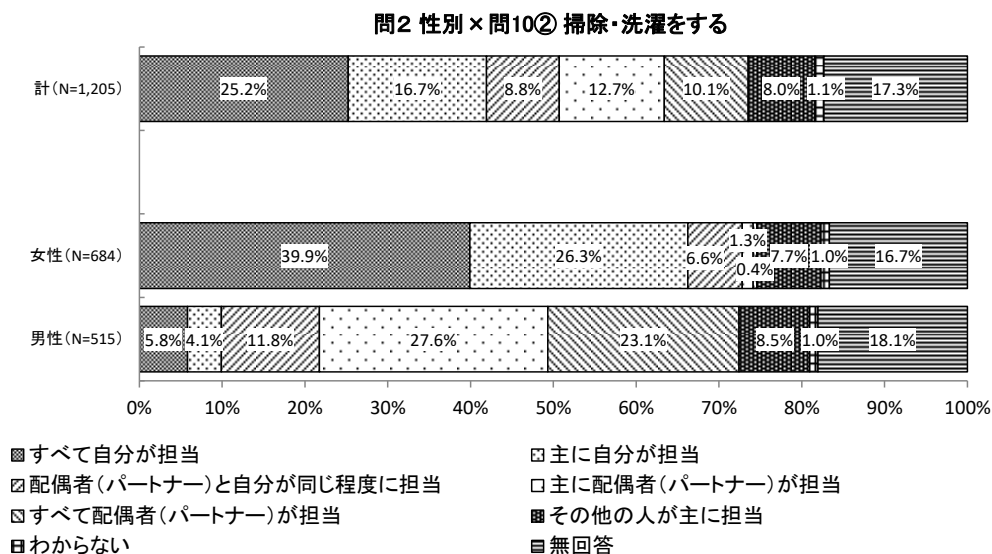
女性は『自分が担当』が13.1%、『配偶者（パートナー）が担当』が42.2%であるのに対し、男性は『自分が担当』が55.3%、『配偶者（パートナー）が担当』が3.5%となっています。



② 掃除・洗濯をする

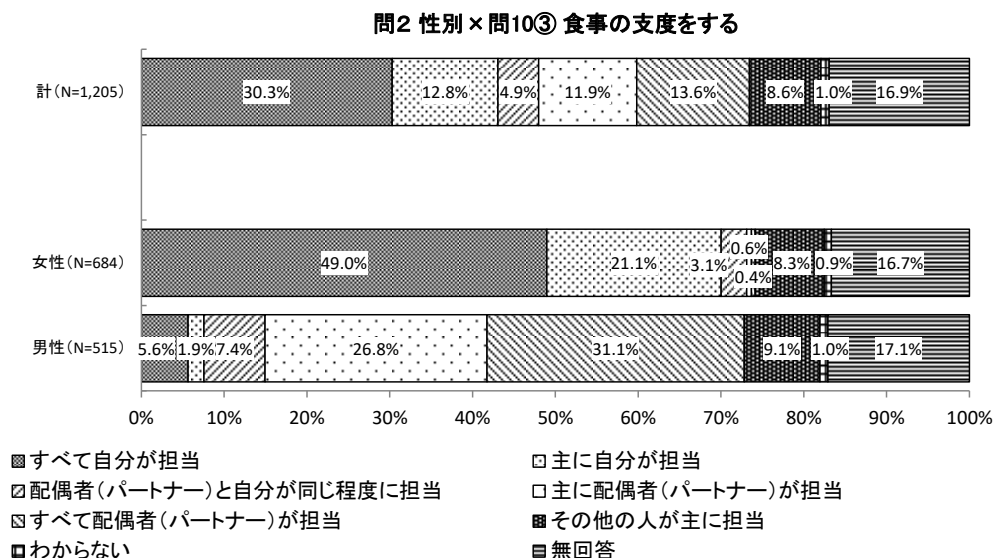
女性は『自分が担当』が66.2%、『配偶者（パートナー）が担当』が1.7%であるのに対し、男性は『自分が担当』が9.9%、『配偶者（パートナー）が担当』が50.7%となっています。

特に女性では、「すべて自分が担当」が39.9%となっています。



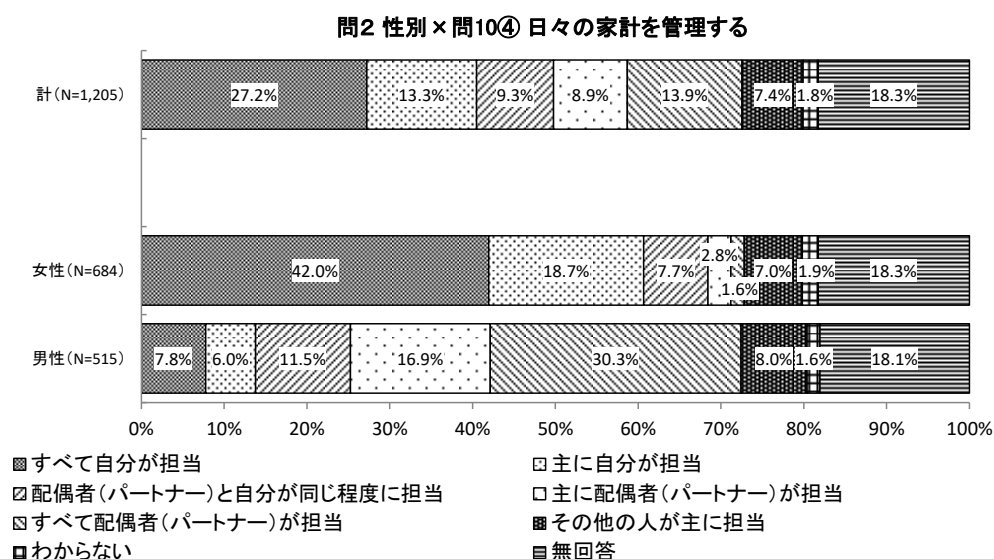
③ 食事の支度をする

女性は『自分が担当』が70.1%、『配偶者（パートナー）が担当』が1.0%であるのに対し、男性は『自分が担当』が7.5%、『配偶者（パートナー）が担当』が57.9%となっています。特に女性では、「すべて自分が担当」が49.0%となっています。



④ 日々の家計を管理する

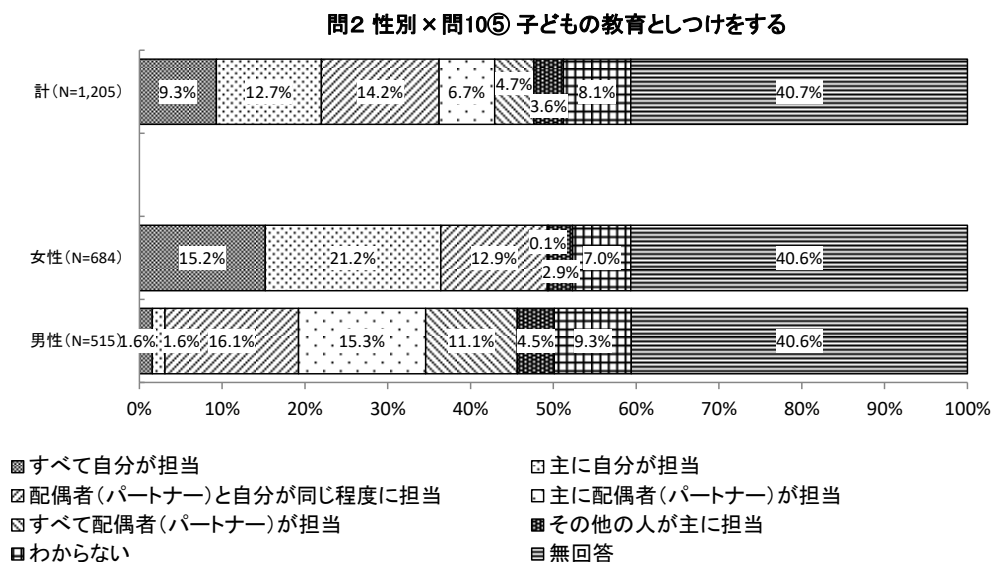
女性は『自分が担当』が60.7%、『配偶者（パートナー）が担当』が4.4%であるのに対し、男性は『自分が担当』が13.8%、『配偶者（パートナー）が担当』が47.2%となっています。特に女性では、「すべて自分が担当」が42.0%となっています。



⑤ 子どもの教育としつけをする

女性は『自分が担当』が36.4%、『配偶者（パートナー）が担当』が0.1%であるのに対し、男性は『自分が担当』が3.2%、『配偶者（パートナー）が担当』が26.4%となっています。

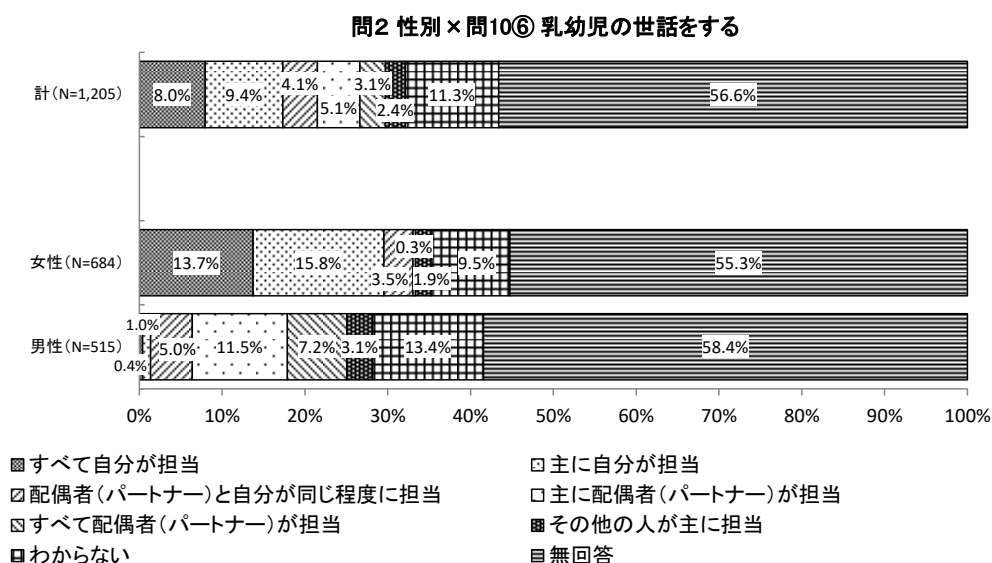
特に女性では、「すべて配偶者（パートナー）が担当」と回答した人はいませんでした。



⑥ 乳幼児の世話をする

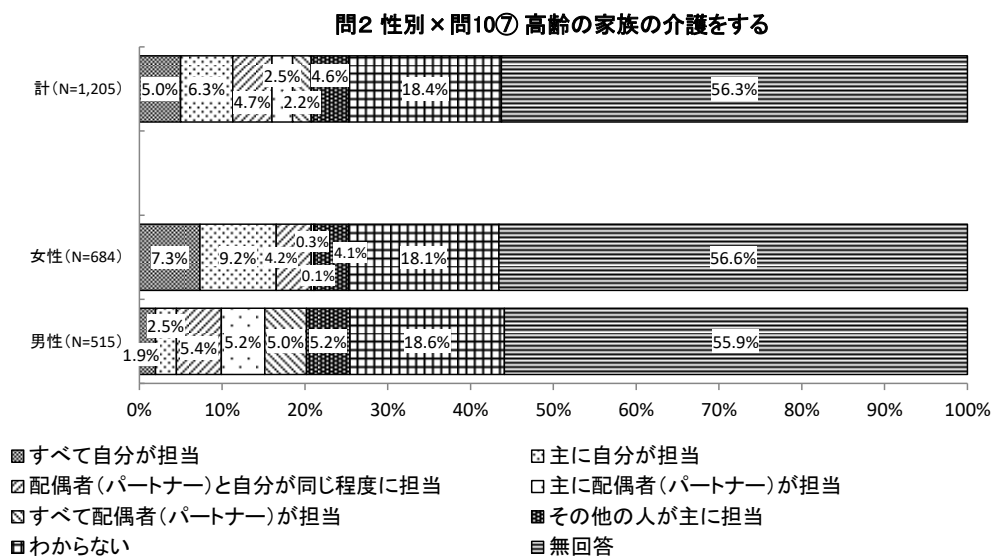
女性は『自分が担当』が29.5%、『配偶者（パートナー）が担当』が0.3%であるのに対し、男性は『自分が担当』が1.4%、『配偶者（パートナー）が担当』が18.7%となっています。

特に女性では、「すべて配偶者（パートナー）が担当」と回答した人はいませんでした。



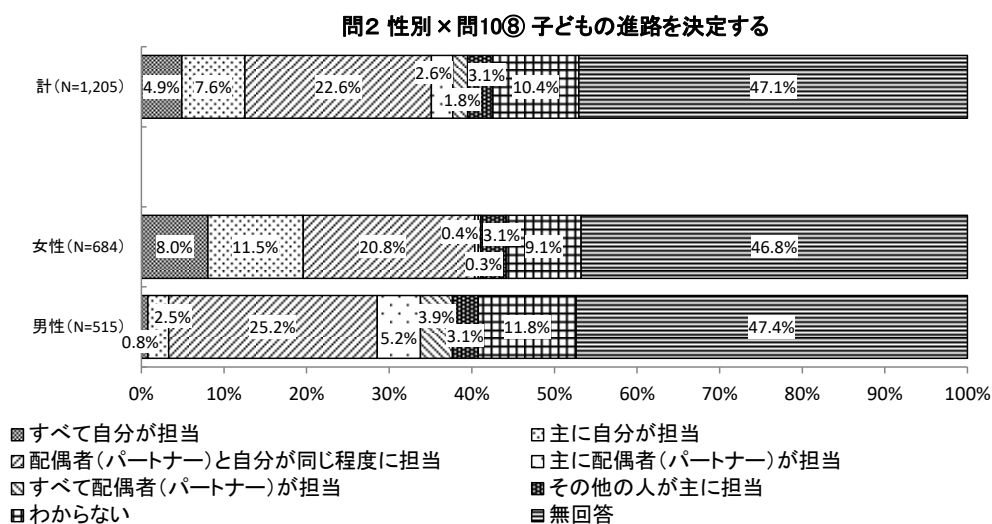
⑦ 高齢の家族の介護をする

女性は『自分が担当』が16.5%、『配偶者（パートナー）が担当』が0.4%であるのに対し、男性は『自分が担当』が4.4%、『配偶者（パートナー）が担当』が10.2%となっています。



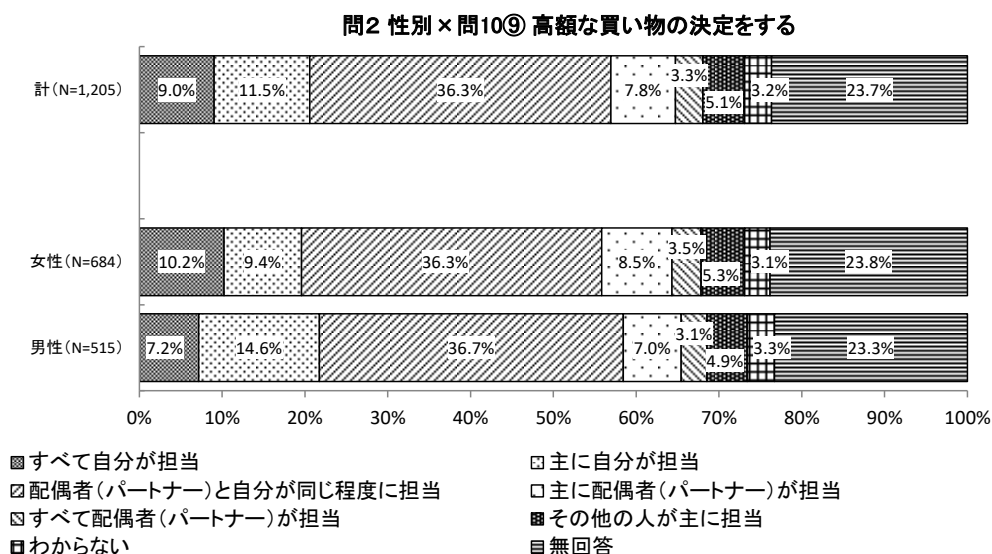
⑧ 子どもの進路を決定する

女性、男性いずれも、「配偶者（パートナー）と自分が同じ程度に担当」が最も高くそれぞれ20.8%、25.2%となっています。



⑨ 高額な買い物の決定をする

女性、男性いずれも、「配偶者（パートナー）と自分が同じ程度に担当」が最も高くそれぞれ 36.3%、36.7%となっています。



⑩ 地域活動へ参加する

女性は『自分が担当』が 36.0%、「配偶者（パートナー）と自分が同じ程度に担当」が 15.1%であるのに対し、男性は『自分が担当』が 15.2%、「配偶者（パートナー）と自分が同じ程度に担当」が 16.3%、「配偶者（パートナー）が担当」が 20.4%となっており、性別により差異があります。

